



医療法人 金上仁友会



グループホーム むくげ通信

令和5年12月発行

《ごあいさつ》

二十四節季のひとつ、大雪。今年は12月7日に当たります。いよいよ雪が降り、朝夕には池や川に氷が張り、大地の霜柱を踏む頃とされています。初霜、初雪の便りも耳にする今日この頃、本格的な冬はもうすぐそこまで来ています。

空気が乾燥するこの時期は、インフルエンザや風邪、そしてコロナにもまだまだ注意が必要です。冬至にはゆず湯で身体を温め、冬至かぼちゃを食べて無病息災を願いながら、元気に新しい年を迎えたいと思います。

制作活動

秋の壁画は、もみじやイチョウをモチーフに、タペストリー風に仕上げ、紅葉のリースも作成しました。また、折り紙でコマを作り「紙なのによく回ること」と驚かれていました。



菊の花摘み



皆さんが真剣に作業されているのは、食用菊の花びらを摘んでいるところです。ホールには菊の香りがほのかに漂います。「菊のいい匂いがするね。」「これ、もってのほかっていう名前なんでしょ？面白い名前だね。」丁寧に摘んで頂いた菊の花びらは、酢の物にして頂きました。シャキシヤキとした歯ごたえと、少しほろ苦くておいしかったですね。



合同レクリエーション

風もなく穏やかに晴れた日、庭に出てレクリエーションを行いました。少し体を動かすと汗ばむほどです。「幸せなら手をたたこう」の歌に合わせて、隣の方と手をつないだり、さんさ時雨を歌いながら踊りを披露して下さる方もおり、楽しいひとときとなりました。



野菜の収穫&芋煮会

むくげ菜園で育てたネギを収穫し、今日は芋煮会です。たくさんの野菜を入れて作りました。「立派なネギだね!」「ニンジンも銀杏切りでいいかい?」出来上がった芋煮は入居者様の愛情がたっぷり入ったとても優しい味でした。



芸術鑑賞会 ~1年間の思い出~

今年1年間、皆さまと一緒に作成した作品をホールなどに展示し、鑑賞会を行いました。花びら1枚1枚を、真剣な表情で折っていた事、時折作業の手を休め、おしゃべりをして大笑いしたこともありました。楽しかった思い出と一緒に振り返りました。



余暇活動

余暇の時間にピアノの演奏をしている様子です。美しい音色がホールに響き渡ると「私も聴きに行きたいわ」と集まり、演奏に合わせて、自然と歌を口ずさんでいます。



12月の訪問診療

ほほえみ棟

12月 6日 (水) 赤井智子先生
12月 18日 (月) 阿部成房先生

やすらぎ棟

12月 11日 (月) 阿部成房先生
12月 27日 (水) 赤井智子先生